MITSUBISHI ELECTRIC

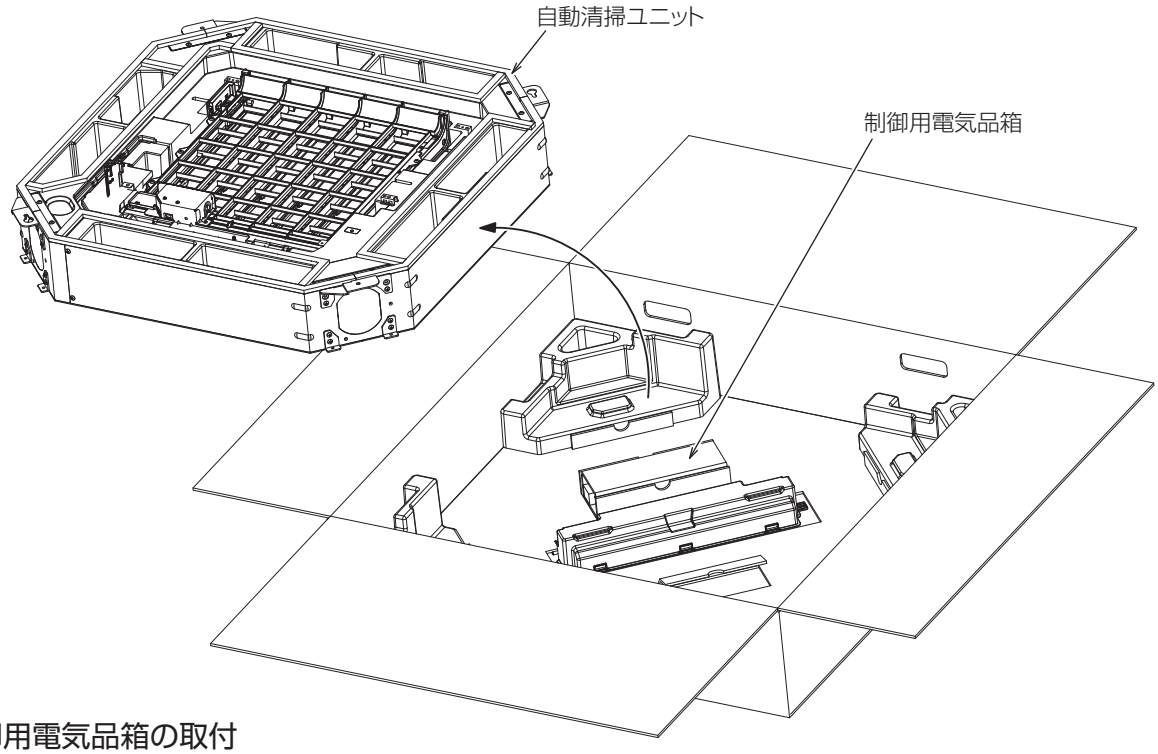
三菱電機パッケージエアコン 別売フィルター自動清掃ユニット 据付工事説明書（付属書 制御用電気品箱取付要領）

1. 室内ユニット本体への取付

※フィルター自動清掃ユニット据付工事説明書もご覧ください。

（1）開梱

梱包箱を開梱し自動清掃ユニット本体を取り出してください。
梱包箱底面に制御用電気品箱が収納されています。



（2）制御用電気品箱の取付

室内ユニット本体に自動清掃ユニット制御用電気品箱を取付けてください。

●自動清掃ユニット制御用電気品箱の取付けは、室内ユニット据付前に行ってください。
室内ユニット据付後の取付けは、難作業となります。

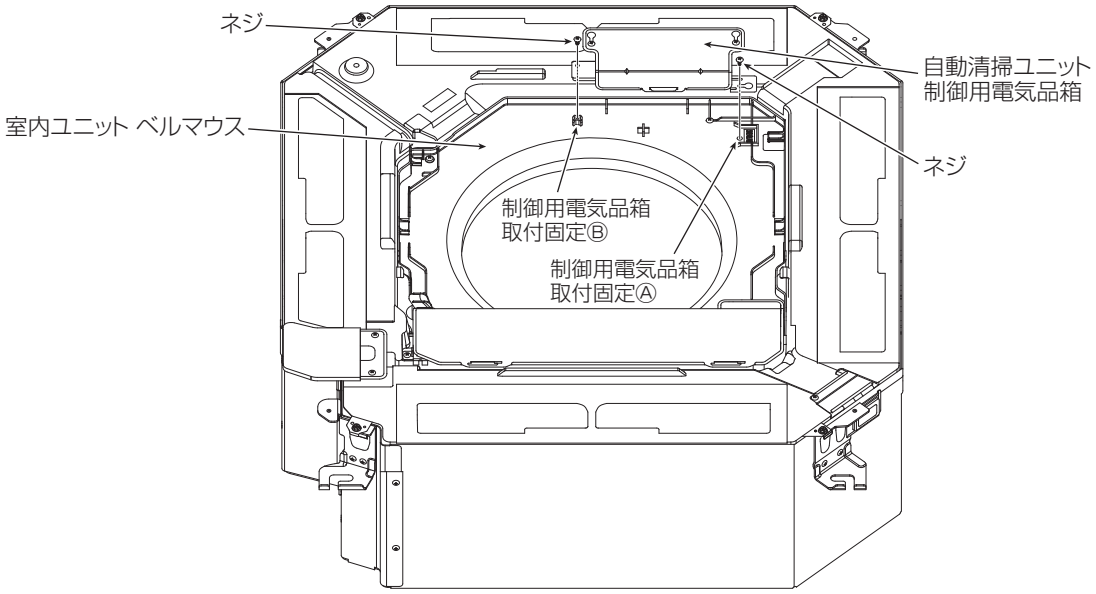
（1）制御用電気品箱取付固定Ⓐ側からネジにて固定します。
（2）制御用電気品箱取付固定Ⓑ側をネジにて固定します。

お願い

ネジを締付ける際にはトルクを以下の範囲内で締付けてください。インパクトドライバーは絶対に使用しないでください。

取付固定Ⓐ側：トルク 1.4～1.7N・m
取付固定Ⓑ側：トルク 0.8～1.1N・m

●部品が破損する原因になります。

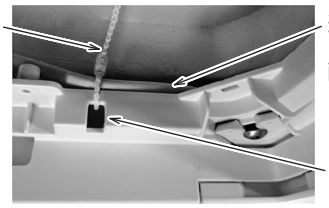


2. 配線接続

A
運転表示部
コーナーパネルの配線
自動清掃ユニットの
電源通信用配線とアース線
クランプ
自動清掃ユニット配線用溝A
ベーンモータの配線
化粧パネル
運転表示部
コーナーパネル
B
自動清掃ユニット
制御用電気品箱
自動清掃制御基板
CN4Fコネクタ
(青色4極)
自動清掃制御基板
CN3PLコネクタ
(黄色3極)
ケーブルバンド
FILTER駆動用
中継コネクタ(白色10極)
自動清掃制御基板
CN3DBコネクタ(黒色3極)
自動清掃用アース線
※ネジを外してアース線を
固定します。
室内機用アース線
※ネジを外してアース線を
固定します。
自動清掃ユニット
オゾン装置
室内機制御基板
CNVコネクタ(白色20極)
室内機制御基板
CN9Oコネクタ(白色9極)
室内機制御基板
CN4Zコネクタ(白色4極)
室内機制御基板
CN4Gコネクタ(青色4極)
室内機制御基板
CN5Yコネクタ(白色5極)
室内ユニット電気品箱
クランプ
自動清掃ユニット
配線用溝B
ムーブアイセンサー
コーナーパネルの配線
ムーブアイセンサー
コーナーパネル

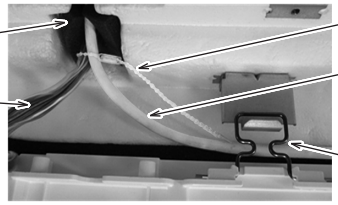
A部 詳細(据付状態)

運転表示部コーナーパネルの配線を化粧パネルの角穴に
ファスナーで固定する。
(固定後、ファスナーの余分はカットしてください。)



B部 詳細(据付状態)

運転表示部コーナーパネルの配線は化粧パネルの仮掛けフックの
裏側を通るように配線してください。運転表示部コーナーパネルの
配線とベーンモータの配線をファスナーで固定します。
固定後、ファスナーの余分はカットしてください。



室内ユニット本体 および 自動清掃ユニット据付後に制御用電気品箱の配線接続を実施してください。

(1) 自動清掃ユニット制御用電気品箱への配線接続

- 自動清掃ユニットオゾン装置の配線を自動清掃制御基板のCN4Fコネクタ(青色4極)、CN3PLコネクタ(黄色3極)、CN3DB コネクタ(黒色3極)に必ず接続します。
- 自動清掃ユニットオゾン装置のアース線を自動清掃ユニット制御用電気品箱内に固定します。
- 自動清掃ユニットのフィルター駆動用中継コネクタ(白色10極)を自動清掃制御基板の中継コネクタ(白色10極)に必ず接続します。

(2) 自動清掃ユニットの電源通信用配線接続

- 自動清掃ユニットの電源通信用配線を室内ユニット本体制御基板のCN4Gコネクタ(青色4極)に必ず接続します。
- 配線はたるみの無いように室内ユニット本体のベルマウスのツメに引掛けて、ケーブルバンドおよびクランプで固定します。
- 室内機用アース線は室内ユニットの電気品箱に固定します。

⚠注意

アース工事を行う。

- アースが不安定な場合は、感電の原因になります。

(3) ベーンモータの配線接続

- 化粧パネルのベーンモータの配線を室内ユニット本体制御基板のCNVコネクタ(白色20極)に必ず接続します。
- 配線はたるみの無いように自動清掃ユニットの配線用溝Aに通し、室内ユニット電気品箱のケーブルバンドおよびクランプで固定します。